

エネルギー計画にあなたの声を

民意無視 原発回帰 でいいの?!

エネルギー基本計画の見直しについて、12月6日からパブリックコメントが開始されています。しかし、提示されている案は、プロセスにも内容にも、大きな問題があるものです。

民意無視のプロセス

- 2012年「国民的議論」の結果を無視
 - 経済産業省の審議会の議論の中で、パブリックコメントの結果（8割以上が原発ゼロを選択！）や、その他の調査の結果を受けて、「国民の過半原発ゼロを望む」とまとめられた結果は、資料として出されてさえいない。
 - 審議会のメンバーは、15人中13人が原発維持・推進の意見を表明。
- 市民の声を聴くプロセスが非常に限定的
 - 1月に閣議決定と言われているが、それまでに市民の声を聴くプロセスは、ほぼこのパブリックコメントのみ。
 - 福島や各地での意見聴取会すら予定されていない。



一つでも多くの声を届けることが欠かせません。このちらしを参考にぜひ一言でも、あなたの声をお送りください。

パブコメ提出方法

FAX: 裏面に記入し、
03-3501-2305 へ送信！

ウェブから：このページの意見募集
フォームから投稿
<http://p.tl/-Bh8>
(電子政府の総合窓口：短縮 URL)

1月6日までに数万を 超える声が必要です

<http://publiccomment.wordpress.com/>

リンク・詳細などこちら

問合せ：eシフト：脱原発・新しいエネルギー政策を実現する会 (<http://e-shift.org>) 事務局：FoE Japan (03-6907-7217 info@e-shift.org)

※このちらしを配布いただける方には、印刷したものをお送りします。

【カンパ募集中】郵便振替口：00130-2-68026 口座名：FoE Japan (eシフト事務局)
通信欄に、「原発ゼロパブコメ」とご明記の上、住所、氏名をお忘れなくご記入ください。

原案の内容は…

- 「準国産エネルギーである原子力は基盤となる重要なベース電源」？
 - 「準国産」という言葉は詭弁。ウランはほぼ100%輸入しており、核燃料サイクルも破綻。
 - 事故や災害で止まる原発は不安定な電源。
 - 事故で明らかになった原発の莫大なコスト（事故対応、損害賠償等）は過小評価。
- 「世界で最も厳しい水準の新規制基準の下で安全が確認された原発は、再稼働を進める」？
 - 新規制基準には、抜け穴がたくさん。原子力規制委員会も「規制基準は安全基準ではない」と認めている。
 - 事故の原因究明も終わっていない。
- 「核燃料サイクル政策は、引き続き着実に推進する」？
 - 核燃料サイクル政策は相次ぐトラブルで破綻。
 - 六ヶ所再処理工場は1997年竣工予定がまだ竣工せず。建設費は当初予算の3倍。
 - 高速増殖炉もんじゅ（まだ実用段階前）は1995年の試運転段階で事故。15年ぶりに運転再開したがまた事故で停止中。
 - 普通の原発でプルトニウムを無理やり燃やすプルサーマル。10年遅れの4基で実施中だったが、福島原発3号機はキノコ雲を吹き上げる。

(様式)

資源エネルギー庁長官官房総合政策課 パブリックコメント担当宛

新しい「エネルギー基本計画」策定に向けた御意見の募集について

1 お名前	(法人・団体等の場合は、法人・団体名、意見提出者のお名前を御記入下さい。)
2 御意見 及び 理由	